

公立動物園の資金調達

小原 有莉奈

【要旨】

近年、公立動物園では入園者の減少や動物福祉の向上による施設整備費の増加によって、資金不足に直面している。このような状況に対し、公立動物園はクラウドファンディングやサポーター制度など、様々な手段で寄付を募っている。しかし、これらの取り組みは一時的なものであり、公立動物園を継続的に運営するためには寄付金を持続的に集める必要がある。本稿では、動物園の歴史や動物園が果たすべき役割、資金調達の現状と課題を明らかにし、国内外の動物園で行われている寄付を募る取り組みについて論じる。また、これらの課題を踏まえ、公立動物園が寄付金を受け続けることを目的とした課題解決方法を提案する。